

瀧神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

1. 沿革

当社は今から1200年前の白鳳年間、藤原鎌足の孫 武智麿が中国地方平定のため、紀州熊野権現を当地に勧請し社殿を建てたと伝えられている。

爾来北野村東西と近藤村の氏神として尊崇されてきた。近世、美作国津山城の鬼門の守護神として森公の信仰厚く鳥居や石の宝殿が寄進された。明治の末頃まで『お瀧参り』とよばれ、作州全域から多くの崇敬者が参拝し、例祭日には日本原から続く松並木は人の列で賑わった。

2. 本社

滝山の中腹に位置し、原生林に囲まれた「奥の院」から「母御の瀧」に続く岩間の清浄な地に祀られ、ある時期には修験道の霊地として女人結界の地でもあった。明治42年滝山山麓一帯が陸軍演習場に設定され、近藤村の氏子は余儀なく移住する事となった。

3. 遙拝所

参道が自衛隊の演習場のため、本社への参拝が制約された。従って、里宮としての遙拝所が大正4年に造営され、大正12年には郷社の格が与えられた。平成元年に遙拝殿を再建、平成3年社務所等の管理棟を建設、平成11年遙拝殿等の造営記念碑建立、平成12年国旗掲揚台・国歌歌碑を建立、平成13年玉垣建立によって一段と神域が整備された。

4. 社地

瀧神社創立以来172ヘクタールの社地は明治4年の上地令により、境内の一部を残して国に接收されたが、昭和26年神社の歴史的伝統が認められ大蔵省より山林33ヘクタールが無償譲与された。なお、本社参道周辺の原生林は永代保護管理を続けている。



前の写真へ次

基本情報

神社コード	15026
神社名	瀧神社（タキジンジャ）
通称名	お瀧様
旧社格	郷社
鎮座地	〒708-1300 勝田郡奈義町滝本1973
電話番号	0868-36-6530
FAX番号	
駐車場	有 30台

御祭神 伊邪那美尊, 滝大領権現

御神徳 祈雨

主な祭典
1月1日：元旦祭
10月最終日曜日：例祭
11月23日：新嘗祭

宮司宅電話 0868-27-1826

URL

e-mail

特記事項
33年毎の御開帳祭
千度踏

氏子地域 勝田郡奈義町（滝本）

交通アクセス

国道53号線沿い滝本郵便局から北へ約2kmの那岐池付近。（遙拝所）本社はさらに北へ4km。
本社参拝について…自衛隊の訓練中は参拝不能であり、自衛隊日本原駐屯地に問い合わせが必要。

神事一覧

夏越祓	祭礼日時：7月最終土曜17:00	文化財指定：無	神事詳細
千度踏恩徳感謝祭	祭礼日時：4月第3日曜	文化財指定：無	神事詳細
式年祭（式年御開帳祭）	祭礼日時：	文化財指定：無	神事詳細
追儼	祭礼日時：2月3日10:00	文化財指定：無	神事詳細
獅子舞（瀧神獅子）	祭礼日時：	文化財指定：無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

